

○課長相当職

▽企画経営課長兼復興推進室長兼協働推進室長（保健福祉課長）阿部正人▽総務課長（企画経営課長兼復興推進室長）藤田忠晴▽税務課長（税務課主幹）三瓶貴雄▽保健福祉課長（町民生活課主幹兼放射線対策室長・企画経営復興推進室兼務）泉川 稔▽産業振興課長兼産業活性化推進室長兼農業委員会事務局長（税務課長）佐久間 幸▽都市建設課長（産業振興課主幹）福田和也▽上下水道課長（上下水道課主幹・企画経営復興推進室兼務）小針良光▽議事事務局長（総務課長）水戸邦夫

課主査）芳賀直美▽税務課主査（学校教育課主査）鈴木直人▽町民生活課主査（都市建設課主査）西山貴夫▽都市建設課主査（都市建設課副主査）長尾 幸▽上下水道課主査（学校教育課主査）渡辺洋美▽学校教育課主査（保健福祉課主査）佐藤幸江▽中央幼稚園主任教諭（中央幼稚園教諭）安部郁恵▽三神幼稚園主任教諭（三神幼稚園教諭）高田幸枝

○副主査・主事相当職

▽矢吹幼稚園教諭（中央幼稚園教諭）金澤樹里▽総務課付主事・白河地方広域市町村圏整備組合派遣（都市建設課主事）藤田秀幸▽都市建設課主事（産業振興課主事）下坂範明▽都市建設課主事（生涯学習課主事）星 智希▽上下水道課主事（学校教育課主事）大寺祐樹▽学校教育課主事（企画経営課主事）加藤将大

▽教育次長兼学校教育課長兼指導主事（学校教育課主幹兼指導主事）小峰 光▽生涯学習課長兼中央公民館長（総務課主幹・企画経営復興推進室兼務）梅原喜美▽産業振興課担当課長兼農業委員会事務局局長補佐（都市建設課主幹・管理担当）大武直樹▽企画経営課主幹兼課長補佐兼政策調整係長・復興推進室兼務（企画経営課課長補佐兼政策調整係長・復興推進室兼務）佐藤 豊▽税務課主幹兼課長補佐兼町税係長・企画経営復興推進室兼務（税務課主任主査兼町税係長・企画経営復興推進室兼務）国井淳一▽町民生活課主幹兼課長補佐兼町民生活係長・放射線対策担当（学校教育課主幹）野木秀一

○退職（3月31日付）
▽議会事務局長 須藤源太▽都市建設課長 藤田 豊▽生涯学習課長兼中央公民館長 近藤尚一▽産業振興課長兼産業活性化推進室長兼農業委員会事務局長 圓谷 誠▽上下水道課長 円谷清茂▽教育次長兼学校教育課長 陳野秀敏▽学校教育課主幹兼中央幼稚園長 圓谷智子▽保健福祉課課長補佐兼健康増進係長 梅原佳代子

社課課長補佐・企画経営復興推進室兼務）氏家康孝▽出納室主幹兼室長補佐兼出納係長（生涯学習課主幹）菊地利雄▽学校教育課主幹（学校教育課課長補佐兼施設整備係長・企画経営復興推進室兼務）松谷正生▽学校教育課主幹兼子育て支援室長・企画経営復興推進室兼務（企画経営課課長補佐兼企画財政係長・復興推進室兼務）山野辺幸徳▽学校教育課主幹兼あさひ保育園長（あさひ保育園副園長兼保育係長）大武由美子▽学校教育課主幹兼中央幼稚園長（学校教育課主幹兼中幼稚園園長（学校教育課主幹兼あさひ保育園長）渡部育子

▽町民生活課主事 渡邊 咲紀子
▽保健福祉課主事（社会福祉士） 小室 由香里

長補佐兼介護保険係長）白坂敏子▽保健福祉課課長補佐兼福祉介護係長（保健福祉課主任主査兼福祉係長）斎藤常和▽上下水道課課長補佐兼事業係長・企画経営復興推進室兼務（総務課主任主査兼行政管理係長）鈴木辰美▽企画経営課主任主査兼企画財政係長・復興推進室兼務（産業振興課主任主査兼農政係長兼農業委員会事務局次長）柏村秀一▽総務課主任主査兼行政管理係長（学校教育課教育総務係長）正木孝也▽総務課主任主査・行政管理担当・企画経営復興推進室兼務（税務課主任主査兼管財契約係長（都市建設課主任主査兼管理係長）小沼 透▽産業振興課主任主査・産業活性化推進担当・企画経営復興推進室兼務（町民生活課主任主査兼町民生活係長・放射線対策担当）加藤晋一▽産業振興課主任主査兼農政係長（産業振興課主任主査兼農地災害係長）渡辺憲二▽

▽産業振興課主事 千葉 俊
▽都市建設課主事 鈴木 尚 樹

産業振興課主任主査・農政担当（保健福祉課主任主査・健康増進担当）辺見悦子▽都市建設課主任主査兼管理係長（上下水道課主任主査兼事業係長）野木朋彦▽議会事務局主任主査兼次長（生涯学習課主任主査兼生涯学習総務係長）角田哲也▽学校教育課主任主査・子育て支援担当（議事事務局主任主査兼次長）松谷 誠▽学校教育課主任主査兼教育総務係長（出納室主任主査兼出納係長）福田敦子▽学校教育課主任主査兼施設整備係長（総務課主任主査兼管財契約係長）浅川 健▽あさひ保育園副園長兼保育係長（あさひ保育園専門技査）大沼敏子▽生涯学習課主任主査兼生涯学習総務係長（産業振興課主査）大野喜敬

○係長相当職
▽企画経営課主査（企画経営課副主査）近藤敏之▽総務課主査（上下水道課主査）小河光弘▽税務課主査（上下水道

○26年度新採用

▽企画経営課主事 中島 由紀子



▽保健福祉課保健技師（保健師） 久野 成美



▽学校教育課主事（社会福祉士） 相笠 睦美



▽生涯学習課主事 郷 義典



私のひと言



矢吹町長
野崎吉郎

「復興4年目を迎えるに当たって」

あの東日本大震災から、3月11日で3年を迎えました。

改めまして、被災された皆様、そして今なお避難生活を強いられている皆様方に、心よりお見舞い申し上げますとともに、全国各地からいただきました物心両面に亘る多くのご支援に感謝申し上げます。

3年という月日は、長くもあり、短くもあつた「苦闘の道のり」でありましたが、反面、多くの人々の「温かさ」や「絆」を強く感じることもできました。現在町は、復旧に一定の目処が付けられ、復興に向けて歩むことが出来そうですのも、町民の皆様の深いご理解とご協力によるものと厚く御礼申し上げます。

3年を振り返り思うことは、「為せば成る」ということだと思います。私は今後も、この言葉を信じ、胸に抱きながら、町民の皆様と手を取り、力を合わせ復興へ向けた取り組みをさらに

加速させ、町民の皆様が「復興を実感」できるよう全力で取り組んでまいります。

さて、大震災から4年目を迎えるに当り、先般実施しましたまちづくり懇談会において、町民の皆様が説明した平成26年度町の「復興計画に位置付けた重点課題」の解決に向けた取り組みについて触れさせていただきました。

まずは除染であります。現在、町では、町民の皆様の放射能に対する不安払拭のため、町内全域の除染業務を全力で取り組ませていただいているところであります。

既に、柿之内・田内地区の住宅除染が完了し、現在は、4区・五本松・井戸尻・堰の上地区の住宅除染を進めているところであり、平成26年度は、さらにJR西側地区の2区・1区・3区・滝八幡地区の除染業務に着手し、併せてJR東側の矢吹地区の残された地域と、三神・中畑地区全域の詳細な放射線量モニタリングを実施することとしております。今後も、計画的に面的除染やホットスポット除染により、当初の計画どおり平成27年度除染完了に向け、最善の努力をまいります。また、中心市街地の復興につ

いては、町なかの「賑わいづくり」と「歩いて暮らせる町づくり」をコンセプトに、復興計画案づくりを急いでおります。計画では、まず、今なお避難を強いられている方々のための「災害公営住宅」を町なかに建設、また、地域コミュニティと防災拠点ともなる「小池会館、第1区自治会館」の整備、子どもたちの健康と体力向上を目的とする「屋内外運動場」の整備、交通安全性向上を図る「町道（歩道）」の整備、子どもから高齢者が集い憩える「複合施設」や「復興公園」の整備、歴史的文化遺産である「大正ロマンの館」の利活用等々の町なか再生に向け、様々な具体的事業を実施してまいります。

さらに、防災面においても、大震災を教訓とした防災体制の再構築を図ってまいります。ソフト対策としては、各自治会を中心に、町民力を活かした「自助・共助・近助」の考えのもと、自主防災組織等のネットワークづくりを急いでまいります。ハード対策としては、すでに昨年12月に、文化センター駐車場に100tの「耐震性飲料水兼用貯水槽」を1基設置しました。2月中旬からは、同様の貯水槽を矢吹小学校校庭に1基増設す

る工事に着手しました。平成26年度には、三神・中畑地区への設置についても計画的に着手してまいります。また、震災時の備えとして、応急復旧資機材や食料・日用品等の備蓄を可能とする「備蓄倉庫」の建設事業や、防災行政無線の難聴対策として、メール配信システムの導入、「防災行政無線屋内個別受信機」の整備について、具体的に早急に進めてまいります。その他にも「原子力損害賠償紛争審査会」において決定された中間指針による理不尽な対応撤回の要望活動を継続すること等々の、様々な課題に対する町の取り組み内容について説明させていただきました。他にも説明したいことは尽きませんが、誌面が足りずこの辺で終わらせていただきますが、このように町は多くの課題を抱えております。これら課題解決に向け、私はじめ、役員は決して努力を惜しむものではありません。今後も役員一体となって粉砕身、最大限の努力をしてみたいので、町民の皆様の一層のご支援とご協力を切にお願ひ申し上げます。この私のひと言といたします。



●贈り物なら〔入進学内祝・御祝・仏法要等なんでも揃う〕
シャディサラダ館矢吹店
●学校に必要な物なら〔文具・学校指定用品〕
レコード&ファンシーきたむら

ファミリータウン きたむら

矢吹町中町242 TEL 42-2277

寝具・カーテン・介護用品のことならファミリータウンきたむら2F
きたむら寝具・インテリア・介護館

安心・安全・親切・丁寧

株式会社上々

太陽タクシー

代表取締役 井上 健二

矢吹町 舘沢 58-9
TEL 0248-41-1577